会長 | 担当理事 | 会計

埼医業Ⅰ第1892号
令和4年1月14日

郡市・大学医師会長　　殿

埼玉県医師会長　　金　井　忠　男
（担当常任理事　　丸　木　雄　一）
（公印省略）

「福岡県“One Health”国際フォーラム2022」の開催について

標記の件につきまして、日本医師会から別紙のとおり通知がありましたので、お知らせいたします。

つきましては、貴会において内容をご了知のうえ、管下会員にご周知くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご参加につきましては、別紙URL（QRコード）からお申込み下さい。

担　当：業務Ⅰ課　石川
ＴＥＬ：048-824-2611
ＦＡＸ：048-822-8515

埼玉県八潮医師会 収受 4.1.14 第1105号

日医発第 785 号（健Ⅱ487）
令和４年１月 11 日

都道府県医師会長　殿

日 本 医 師 会 長
中 川　俊 男
［ 公 印 省 略 ］

「福岡県“One Health”国際フォーラム 2022」の開催について

日本医師会と日本獣医師会では、新型・再興感染症の流行等を踏まえ、2013 年 11 月に「ワンヘルスに基づく学術協力の推進に関する協定書」を締結しています。新型コロナウイルス感染症の防疫活動においても、密接に連携・協力を行っています。

この度、標記フォーラムが別添のとおり開始されます。ご参加につきましては、開催案内をご参照の上、お申し込みくださいますようお願いいたします（参加費無料）。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、貴会会員に対する周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

公印省略

３国フ第３９号
令和３年１２月２７日

公益社団法人日本医師会　会長　　殿

福岡県“One Health”国際フォーラム実行委員会
大会本部長　服部　誠太郎
（福岡県知事）

「福岡県“One Health”国際フォーラム２０２２」の開催について（依頼）

本県の保健医療介護行政の推進につきましては、平素から御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症をはじめとする人獣共通感染症など、各分野の世界トップクラスの研究者がワンヘルスアプローチにより解決していくことを目指し、福岡宣言がなされた福岡県からその研究成果を世界に向けて発信するため、「福岡県“One Health”国際フォーラム２０２２」を下記のとおり開催しますので、御案内いたします。

つきましては、貴所属及び関係機関等に対し、周知していただきますようお願いします。

１．開催概要

（１）主催
福岡県“One Health”国際フォーラム２０２２実行委員会

（２）会期
①【開会式、基調講演、県民講座】令和４年２月12日（土）13:00～16:15
②【分科会】　令和４年２月13日（日）10:00～16:20

（３）会場
福岡アイランドシティフォーラム（福岡市東区香椎照葉6-6-6）

（４）内容

基調講演	「One Health and the Human Animal Bond :COVID Implications」 ワンヘルスと、人と動物の絆－COVIDの影響 レベッカ ジョンソン ※リモート出演（ミズーリ大学　シンクレア看学部　名誉教授） ペットと一緒に暮らすことを推奨している高齢者施設を設立し、人と動物の共生社会づくりに貢献。
	「Everything Comes from Somewhere : Wildlife, Ecology, and Human Disease」 あらゆるものはどこからかやって来る－野生動物、生態系、人間の病気 デビット クアメン　※ビデオ出演 （作家・ジャーナリスト）「スピルオーバー ウイルスはなぜ動物からヒトへ飛び移るのか(2014)」において、次にパンデミックを起こし得る病原体としてコロナウイルスを挙げていた
県民講座	「ワンヘルスにおける森林医学～健康は森から～」 李 卉（日本医科大学付属病院　リハビリテーション科　臨床教授）

分科会	（1）人と動物の共通感染症 （2）薬剤耐性（AMR） （3）環境保護 （4）ワンヘルスの取組

（5）HP アドレス

参加には事前に申込が必要です。参加費無料。

下記ホームページからお申し込みください。

https://www.one-health-fukuoka2022.com/（1月上旬より申込開始予定）

〒812-8577
福岡市博多区東公園7番7号
福岡県"One Health"国際フォーラム実行委員会事務局
(福岡県保健医療介護部ワンヘルス総合推進室内)
担当：江島、佐野
TEL：092－643－3622
FAX：092－643－3241
Mai:sano-s9958@pref.fukuoka.lg.jp

"One Health" International Forum 2022 in Fukuoka



参加無料

新たな時代におけるワンヘルスの実践
福岡県"One Health"国際フォーラム2022

福岡県"One Health"国際フォーラム2022は十分な感染対策をした上で、現地での開催を予定しております。
実行委員会と致しましては、是非皆様に現地にお越しいただきたいと考えておりますが、
ご都合によって、現地に来られない方のためにフォーラム終了後にオンデマンド配信を行います。(一部セッション除く)
参加には事前に申込が必要です。ホームページからお申込みください。
※最新情報・詳細については今後も随時、ホームページにてご案内させていただきます。

福岡県One Health国際フォーラム2022 検索



会期：令和4年2月12日(土) 13:00～16:15 開会式/基調講演/県民講座
令和4年2月13日(日) 10:00～16:20 分科会

会場：福岡アイランドシティフォーラム (〒813-0017 福岡県福岡市東区香椎照葉6-6-6)

プログラム

2月12日(土) 福岡アイランドシティフォーラム ホール A

開会式

基調講演 1 座長：越村 義雄(一般社団法人 人とペットの幸せ創造協会 会長)

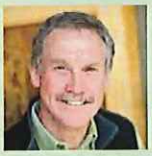
「One Health and the Human Animal Bond : COVID Implications」
ワンヘルスと、人と動物の絆ーCOVIDの影響
レベッカ ジョンソン ※リモート出演
(ミズーリ大学 シンクレア看護学部 名誉教授)



IAHAIO(人と動物の関係に関する国際組織)前会長。ペットと一緒に暮らすことを推奨している高齢者施設「タイガープレイス」を設立し、「人と動物の共生社会」の実現と研究に多大な貢献を示す。

基調講演 2

「Everything Comes from Somewhere : Wildlife, Ecology, and Human Disease」
あらゆるものはどこからかやって来るー野生動物、生態系、人間の病気
デビット クアメン ※ビデオ出演
(作家・ジャーナリスト「スピルオーバー ウイルスはなぜ動物からヒトへ飛び移るのか」著者)



フィクション、ノンフィクションを問わず10数冊を刊行。国内外の8つの賞にノミネートされ、3つの賞を受賞。「スピルオーバー(2014)」は野生動物から人間へと伝播する病原体が近い日に次なるパンデミックを引き起こすことを予言した世界的ベストセラー。

県民講座 座長：今村 和彦(公益社団法人 福岡県獣医師会 専務理事)

「ワンヘルスにおける森林医学～健康は森から～」
李 卿 (日本医科大学付属病院 リハビリテーション科 臨床教授)



音声コード
Uni-Voice

2月13日(日) 福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス 1・2・3

分科会 1：人と動物の共通感染症　分科会 2：薬剤耐性(AMR)　分科会 3：環境保護　分科会 4：ワンヘルスの取組

主　　催：福岡県"One Health"国際フォーラム実行委員会
運営事務局：株式会社アウルズ　Email: convention@owlsone.co.jp　https://one-health-fukuoka2022.com

分科会プログラム Subcommittee program

分科会1／人と動物の共通感染症

【新型コロナウイルス感染症】

座長：戸川 温（福岡大学病院 腫瘍・血液・感染症内科 准教授）
下田 宙（山口大学共同獣医学部 准教授）

10:00～12:05　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス1

講演1「Virus Ecology, from host reservoir to disease」
Vincent Munster（Chief, Virus Ecology Section, NIAID, Labortory of Virology）

講演2「One Health challenges of influenza viruses and coronaviruses」
Randy A. Albrecht（Associate Professor, Department of Microbiology, Global Health and Emerging Pathogens Institute, Icahn School of Medicine at Mount Sinai）

講演3「新型コロナウイルスのゲノムサーベイランスによる公衆衛生対策」
黒田 誠（国立感染症研究所・病原体ゲノム解析研究センター センター長）

講演4「福岡大学病院ECMOセンターにおける肺炎・ARDSを呈した重症COVID-19患者の治療経験」
石倉 宏恭（福岡大学医学部 救命救急医学講座 主任教授）

講演5「新型コロナウイルス感染症 感染対策について」
忽那 賢志（大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学 教授）

分科会1／人と動物の共通感染症

【新興感染症】

座長：戸川 温（福岡大学病院 腫瘍・血液・感染症内科 准教授）
下田 宙（山口大学共同獣医学部 准教授）

13:00～15:30　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス1

講演1「新興ウイルス感染症対策の歩み：SARS、Ebola、からCOVID-19まで」
加藤 康幸（国際医療福祉大学成田病院感染症科 部長）

講演2「新興・再興感染症としてのマラリアを2030年までに排除する」
狩野 繁之（国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 研究所 熱帯医学・マラリア研究部 部長）

講演3「Vector-borne rickettsioses in Taiwan」
Kun-Hsien Tsai
（Professor/Associate Director, Department of Public Health, National Taiwan University）

講演4「未知のウイルスを発見し、未来に出現するウイルスを予測する」
水谷 哲也（東京農工大学農学部感染症未来疫学研究センター センター長・教授）

講演5「新興感染症SFTSの動物モデルと病原性」
下島 昌幸（国立感染症研究所ウイルス第一部 室長）

講演6「次なる新興感染症対策に向けた大規模ウイルス探索」
堀江 真行（大阪府立大学大学院生命環境科学研究科 獣医学専攻獣医 微生物学教室 教授）

分科会2／薬剤耐性（AMR）

座長：松永 展明（国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院国際感染症センター AMR臨床リファレンスセンター臨床疫学室長）

10:00～12:05　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス2

講演1「薬剤耐性菌　サイレントパンデミックの脅威」
松永 展明（国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院国際感染症センター AMR臨床リファレンスセンター臨床疫学室長）

講演2「伴侶動物由来薬剤耐性菌の現状」
原田 和記（鳥取大学 准教授）

講演3「The Role of OIE in the Prevention of the Next Pandemic」
Kinzang Dukpa（Regional Project Coordinator, OIE Regional Representation for Asia and the Pacific）

講演4「豚由来病原性大腸菌の薬剤耐性」
楠本 正博（農研機構 動物衛生研究部門 腸管病原菌グループ長）

講演5「薬剤耐性問題において「虎は死しても皮を残す」の意味を考えよう」
鈴木 聡（愛媛大学沿岸環境科学研究センター 教授）

分科会3／環境保護

座長：岡部 貴美子（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 生物多様性・気候変動研究拠点長）

13:00～15:30　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス2

講演1「環境的側面に焦点を当てたUNEPにおけるワンヘルスに向けた取り組み」
八代 真紀子（国連環境計画アジア太平洋事務所 企画調整官）

講演2「生物多様性、気候変動、健康の相互連関」
森田 香菜子（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 生物多様性・気候変動研究拠点 主任研究員）

講演3「Nature-Based Solutions to drive One Health Pandemic Prevention」
Chris Walzer（Executive Director Health, Health Program Wildlife Conservation Society / Prof. Chair Conservation Medicine, Conservation Medicine University of Veterinary Medicine Vienna, Austria）

講演4「Biodiversity Mainstreaming: Strengthening One Health in ASEAN」
Theresa Mundita S. Lim（Executive Director, ASEAN Centre for Biodiversity）

講演5「ワンヘルス共同宣言をうけて、WWFが目指す生態系保全」
松田 英美子（WWFジャパン 自然保護室 生物多様性グループ長／パブリックセクターパートナーシップグループ長）

分科会4／ワンヘルスの取組

【FAVA】

10:00～10:35　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス3

「アジア獣医師会連合（FAVA）における
ワンヘルス戦略と第21回FAVA大会（福岡）」
境 政人（公益社団法人 日本獣医師会 副会長兼専務理事）

分科会4／ワンヘルスの取組

【WHO】

10:35～11:10　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス3

「Antimicrobial Resistance A One Health Challenge」
Elizabeth Tayler（Unit head, Tripartite Joint Secretariat WHO）

分科会4／ワンヘルスの取組

【行政】

11:10～12:00　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス3

「福岡県におけるワンヘルスの取組」
左藤 秀樹（福岡県保健医療介護部 保健医療介護総務課 ワンヘルス総合推進室 室長）
笠井 康行（福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課 課長補佐）

分科会4／ワンヘルスの取組

【医療・療育関係者】

コーディネーター：NPO法人ことばとリレーションシップの会
大久保 史子（内科医）
今村 亜子（言語聴覚士）

13:00～14:40　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス3

テーマ「人も生き物～多様な生命のひろがりの中で」

パネラー
渡邉 裕子（児童発達支援センター 保育士）
加藤 麻衣子（福岡療育支援センターいちばん星 言語聴覚士）
竹中 祐二（公益社団法人 福岡県作業療法協会 会長 作業療法士）
利光 恵（西九州大学 子ども学部心理カウンセリング学科 准教授／公認心理士・臨床心理士）

分科会4／ワンヘルスの取組

【民間団体】

コーディネーター：後藤 暢子（株式会社フリーランス）

14:40～16:20　福岡アイランドシティフォーラム カンファレンス3

テーマ「飛躍する、苦悩する「ワンヘルス」　市民団体のとりくみ」

パネラー
神田 浩史（NPO法人 泉京・垂井 副代表理事）
芝田 良倫（一般社団法人 ワン・ヘルス・クリエイツ 代表理事）
今村 和彦（公益社団法人福岡県獣医師会 専務理事）